



『検査と技術』46巻3号(増刊号)
感染症クイックリファレンス

本体 5,000 円+税/B5 判・236 頁/医学書院/2018

感染症の全体像を正しくとらえるため、①問題の臓器を絞る、②臨床状況から問題を起こしている原因微生物を予測する、③予測された臓器・原因微生物に基づいて感染症治療薬を決定する、「感染症診療の原則」を学び、実践するためのクイックリファレンス。今ある臨床情報から原因微生物・臓器・薬剤が「わかる! つながる!」1冊。現場での実践書として、感染症診療の原則を学ぶためのファーストステップとして、すべての臨床医必携の書。

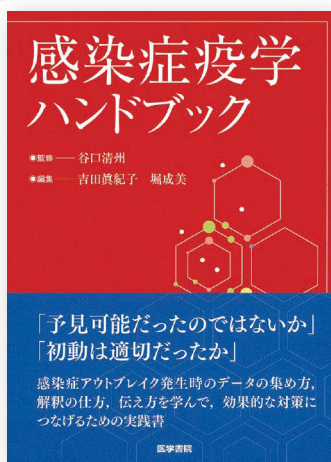


感染対策 40 の鉄則

坂本史衣=著

本体 2,800 円+税/A5 判・168 頁/医学書院/2016

医療関連感染対策を成功させるために、筆者が実践している 40 のルール (=鉄則) をつぶさに紹介! 例えば、「鉄則 1: 手指衛生消毒薬の使用量から手指衛生実施率を知ることはできない」「鉄則 23: 感染経路別予防策は、感染症の疫学的特徴に合わせてカスタマイズする」など、効果的な感染対策に欠かせない科学的視点や思考過程についてわかりやすく解説。医療機関で活用できる知識とコツを満載した充実の内容。



感染症疫学ハンドブック

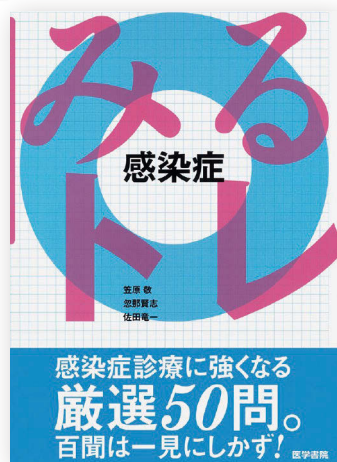
谷口清州=監修

吉田真紀子、堀 成美=編

本体 3,400 円+税/A5 判・320 頁/医学書院/2015

感染症アウトブレイク発生時のデータの集め方、解釈の仕方、伝え方を学んで、効果的な対策につなげるための実践書。国立感染症研究所実地疫学専門家養成コース (FETP-J) 出身者が中心となって執筆。医療機関、自治体、保健所のスタッフが知識と経験を共有して活動していくうえで必須の 1 冊。データの「見える化」、対策の「見える化」を実践するためのハンドブック。

本欄で紹介した書籍は、読者アンケート (p.563) にご回答いただいた方に、抽選でプレゼントいたします。



みるトレ 感染症

笠原 敬、忽那賢志、佐田竜一＝編

本体 3,800 円＋税／B5 判・200 頁／医学書院／2015

本誌連載「みるトレ Special」(p.565)の前身「みるトレ」をまとめた、本特集の執筆者・忽那賢志先生 (p.499)らの1冊。

身体所見、微生物学的検査所見、画像所見……これらの「みる所見」に現れる診断の手がかりを見逃さないことが、適切で効率的な感染症診療には欠かせない。本書は、感染症・総合診療のエキスパート3人が、すべての臨床医に必要な「みる力」のトレーニングのためにまとめた感染症臨床問題集の決定版。画像とともに、その所見が得られた経過とその所見の診療における位置づけが「実地臨床家」の目線で語られる。一問解くたびに、感染症診療の力がアップする！